

令和5年度地域活動応援事業補助対象団体選定一覧表

保健・医療・福祉

団体名	団体所在地	事業の名称	事業内容	補助予定額
一般社団法人豊岡アートアクション	豊岡市	「認知症コミュニケーション×演劇」展開事業	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症患者の増加が大きな社会問題となっている中、医療・介護の現場では試行錯誤が続いているが有効な対応策が得られていない。近年、東北大学等の実践で演劇的手法による認知症への対応が成果を上げており、演劇に強みを持ち始めた豊岡・但馬での認知症対策を前進させる。 ・豊岡では2017年度より演劇をコミュニケーション能力向上に役立てる取り組みが行われており、本事業では認知症が「コミュニケーションの問題」という認識を広げるワークショップ及び座談会を7月上旬、江原河畔劇場にて開催する。 	276,000

小計 276,000

まちづくり

団体名	団体所在地	事業の名称	事業内容	補助予定額
Toyooka AgRestart	豊岡市	人もコウノリも住める地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少により地域の担い手や活力が不足し、地域づくりの継続性がないため、兼業農家や非農家が支え合い地域づくりに取り組むシステムを作り、地域住民の参画を促す事業を展開する。 ・6/3～1/31にコウノリ営巣地域の田んぼや里山の耕作放棄地を解消、里山の整備をし、健全な里山や農地で農業体験、環境学習等の環境保護活動を実施する。 ・また、里山の耕作放棄地の再生(6月)、田植え交流イベント(6月)、田んぼ等の生き物調査(7月)、稲刈り交流会(9月)、里山再生(11～1月)を行う。 	300,000
湯村の街なみを検討する会	新温泉町	未来につなぐ湯村の魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・生産年齢人口が少なく、プレイヤー不足、少子化による将来の担い手不足などの地域課題がある中、地域資源を活用し住んでいる街の良いところを知ってもらい、日常的に利用してもらえる環境を醸成することを目的に事業を実施する。 ・川遊び班:8/5に春來川で魚釣り・つかみ取り、川に入って遊べるゲーム等の実施 ・清正公園班:6/18に公園登山道で子供による植樹を行い愛着を持ってもらう ・歴史班:7・9月に地元の歴史を学ぶ講座を2回実施し関心を深めてもらう ・その他清掃活動など、環境を守る活動を行う 	254,000
TOYOOKA CENTRAL PARK実行委員会	豊岡市	TOYOOKA CENTRAL PARK vol.3	<ul style="list-style-type: none"> ・高校を卒業後、但馬に若者が残らない問題を踏まえ、まちの魅力や遊びを知らずに但馬を離れていってしまう若者に対して、但馬で活躍する事業者を集め、地域の魅力を再発見するきっかけとなるイベントを実施する。 ・10/8～9に豊岡中央公園にて、スケートボードワークショップ、飲食店、サブ・カヌー、スラックライン、ヨガ体験会等を開催。 	276,000
豊岡まち塾	豊岡市	豊岡のまちなみの魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> ・豊岡中心市街地では、歴史的・文化的景観がいつの間にか失われている。 ・日常的な景観も実は歴史文化遺産であるということを地域住民や訪れる方々にも知ってもらい、保存活動の機運を高めるべく、昨年度に引き続き魅力発信とPRの継続に加え、今年度は昨年度基礎創りができたローカルガイド養成講座の精度を高め実施する。 ・6～9月:ローカルガイドコース及びガイドマニュアル作成 ・9～11月:ローカルガイドコース参加者用のガイドブック作成 ・12～3月:一般募集し、ローカルガイド養成講座の開催 	29,000
八木城跡町づくり会	養父市	着物で楽しむ八木城跡殿屋敷	<ul style="list-style-type: none"> ・後継者育成が急務である八木地域において、国史跡である八木城跡を地域のシンボルとし、地域が一つになるためのイベントを開催することで、地域活動に参加してくれる若者を育成していく。 ・10/22に八木城殿屋敷跡にて約300名の参加を予定し、「着物・和」をキーワードにしたイベントを開催する。 ・昨年度も同様の事業を実施し、多くの若者に参加してもらえたが、今年度は出店にあたり「和」スイーツや着物に似合う商品を1点以上創作してもらうなど、参加者が着物を着ていきたいと思えるような内容とする。 	96,000
大石吉之進の会	豊岡市	第2回大石吉之進まつり	<ul style="list-style-type: none"> ・大石吉之進は忠臣蔵ゆかりの人物であるものの地元ではあまり知られていない。 ・よって、大石吉之進をテーマに豊岡の忠臣蔵の歴史文化遺産を守り、かつ郷土の歴史や偉人を広く市民に知ってもらう。さらに、交流を深め、若い世代に伝承し、観光材料として地域の活性化をめざす。 ・7/23～8/5、豊岡市立図書館で忠臣蔵和紙人形展示を行う。7/30に朗読「大石理久物語」・吉之進グッズ工作のワークショップ・歴史講座を実施し、8/5に歴史講座を実施する。 	129,000

湯村温泉観光協会	新温泉町	但馬いいとこ湯村温泉 98℃テント村	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において旅館、飲食店等の入れ込み客の減少による地域経済の疲弊、地域の協働・協力活動の自重による協力・連携体制の再構築が必要となる中、湯村温泉街の活性化、交流人へのホスピタリティの醸成、滞在時間の延長や再訪に繋げる観光地づくりなどを目的に事業を実施する。 ・6月：地域の植栽や清掃等による観光客や地元民に楽しんでもらう景観形成 ・7～2月：第3土曜の11～16時に温泉街中心部にテント村を開設し、各種出店や出演、体験事業を実施(例：飲泉体験、インスタ映えコンテスト、利き酒コーナー等) ・また、中心部だけではなく清正公園や薬師湯などにサテライト会場を設け同様の事業を実施する。 	192,000
すいっち出石	豊岡市	ココテラス みんなでお 祝い辰鼓楼(仮)	<ul style="list-style-type: none"> ・潜在的な魅力はあるが、それを活かし、楽しむ機会が少ない出石において、住民が町の魅力に気づき、この町で暮らす価値を再確認し、アピールすることを目的としたイベントを実施する。 ・9/8、出石振興局前広場、辰鼓楼において、同日が辰鼓楼の時計が動き始めたことによる「いずし時の記念日」に制定されたことを受け、その記念日をたくさんの人に知ってもらい、地元の人が楽しめる祭りを開催する。 ・出店や出演、ライトアップ、辰鼓楼の歴史や思い出を共有するためのモニュメントを作成し、そこにメッセージを残してもらうなどの内容を計画。 	213,000
加藤文太郎山の会	新温泉町	山陰海岸ジオパーク トレイル	<ul style="list-style-type: none"> ・山陰海岸ジオパークの自然・文化が経済と結びついていないことから、その魅力をアピールし、交流人口の拡大やJR山陰線の利用促進を図る事業を実施する。 ・10/29に加藤文太郎記念図書館から餘部までの片道トレイルを実施(復路はJR山陰線を利用)する他、ルート試走や会議、ポスター作成等を予定。 	62,000

小計 1,551,000

文化・芸術・スポーツ

団体名	団体所在地	事業の名称	事業内容	補助予定額
HIBOCO	豊岡市	芸術文化観光専門職 大学 芸術表現ネット ワーク事業	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化観光専門職大学の多くの学生は4年で卒業するため、学生が入替わる度、新たな団体や一回限りの公演が生まれやすく、それらは適切な顧客情報や活動資金の収集が難しい。 ・よって、当団体が学生と地域をつなぐ新たなプラットフォームとなり、公演や発表の地域への発信を行うと同時に、学生が創作を円滑に行えるサービス(会場費、消耗品等)を提供する。 ・6月初旬より企画会議を開催、順次公演の支援、団体代表者の意見交換会や反省会等を実施する。 	300,000
イサカライティング	豊岡市	イサカライティング地域 連携公演事業	<ul style="list-style-type: none"> ・豊岡市の観光に係る取組みは昼間の時間帯に集中していると認識しており、夜は少々寂しく、地域としても課題となっている。 ・本事業では夜間に飲食店において公演を開催することで、夜間時間帯の需要の創出、飲食と観劇がセットになった新たなコンテンツの創出等を図る。 ・8/19(出石町内)、10/21(日高町内)、12/23(豊岡市街地)において、各30名の参加予定で観劇定食の実施を予定。 	239,000
EBARA_101	豊岡市	演劇学生のためのシェア ハウスを活用した地域 活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化観光専門職大学が創設され、地域に向けての発表を試みているが、学生の居場所や様々なプロフェッショナル、他分野の人と接する場がまだまだ少ない。 ・そこで昨年7月に誕生したシェアハウス「江原_101」に集う演劇関係者や学生を中心に、より地域との接点や地域で活躍するプロと出会う機会を創出するため、シェアハウスを地域と来訪者、アーティストにひらき、地域活性化と情報の発信を行う。 ・8月：ワークショップの開催、創作活動の受け入れ ・9月：豊岡演劇祭期間中にシェアハウスの家開きを開催 ・10月：他地域への情報発信 	259,000
但馬ダンスフェス実行 委員会	朝来市	但馬ダンスフェス	<ul style="list-style-type: none"> ・元々、但馬地域全体や地域の方々との繋がりが乏しかった但馬のダンス界において、コロナ禍でイベント中止が相次ぎ、その機会は減少したままであり、また、トッププレイヤーに触れ合える機会は皆無である。 ・そこで、ダンスの団体に限らず「音楽と踊り」をキーワードに世代・地域・ジャンルを超えて人々が交流し、世界トップレベルのダンスパフォーマンスを見て、体験することで世界とつながる機会を提供し、但馬の人々の「心と体を元気にする」という目標を達成する。 ・6/17,2/17にピバホールにおいて、200～250名参加の「音楽と踊り」を軸とした多世代・多文化交流ダンスイベントを開催する。 	78,000
一華書道会	養父市	華江書道教室30周年 記念～地域交流作品 展～	<ul style="list-style-type: none"> ・急速な少子高齢化、核家族化が進む中、コロナ禍においては地域交流・世代間交流、さらに外国人移住者とのコミュニケーションも少なくなったことから、地域に根ざした交流活動や年配者を通じた伝統文化伝承などの活動が必要である。 ・また、パソコンなどの普及により文字を書くことが減少する時代、伝統文化である書道を通じて書くことの大切さなどを次世代に繋げ、世代間・異文化交流の場を通じて、地域活性化や書道人口増加へ繋げていく。 ・9/28～10/9に円山川公苑美術館にて約200人参加の書道体験教室、11/2～5に養父公民館にて約150人参加の地域交流作品展を開催、その他書写授業や書き初め会などを実施する。 	216,000

いちごくらぶ	新温泉町	浜坂東小学校すもう場 復活記念すもう大会開催	<ul style="list-style-type: none"> ・「すもうの町新温泉町」の推進のため、浜坂東小学校に珍しくあるものの長らく利用されていなかった「すもう場」を復活させ、すもう人口の増加、「すもう」による賑わいの増加に繋げるべく、事業を実施する。 ・9/23、9:30～12:00に同すもう場において約50名の参加による大会を相撲連盟や浜中相撲部、浜高生徒会の協力のもと開催する。 ・その他企画会議や反省会、すもう場及び周辺整備を予定。 	227,000
但馬ヒストリア	豊岡市	但馬歴史探究プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・但馬には大変貴重な歴史文化があるにもかかわらず、「何もない」という言葉を何度も聞くが、「知らない」「知られていない」ということが問題。 ・但馬の深い歴史を探究し知ること、豊かな地域資源を知り、愛着や誇りを持ち、地域づくりを実現する原動力となることなどを目的として以下の事業を実施する。 ・6～11月、但馬管内において月1回程度、古墳・遺跡・神社の探検イベントを開催し、その他会報やSNSを通じた情報発信をする。 ・12/9(予定)に豊岡市内において但馬の古代史に係る講演会を開催予定。 	155,000
び〜ちふえすた実行委員会	新温泉町	び〜ちふえすた2023 いん しんおんせん	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代を担う若者の減少により、夏場の海水浴場が閑散として活気が薄れているため、砂浜の新たな活用策としてビーチスポーツを提案し、新たな地域資源としての定着を目指す。 ・8/6に浜坂県民サンビーチでビーチバレー大会やSUP体験、缶バッチ作成、海岸清掃活動、ゲストによるバレーボールスクールやエキシビジョンマッチ等を実施する。 	189,000
千谷麒麟獅子舞保存会	新温泉町	日本遺産 但馬麒麟獅子舞フェスタ in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の誇りと宝である「日本遺産・千谷麒麟獅子舞」をはじめとする但馬地域の麒麟獅子舞等を道の駅「山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」に展示し、その魅力を広く発信する機会をつくる。 ・子どもをはじめとする多世代約400名が来場し、文化芸術に触れる機会とするため、10月の土曜日に「麒麟獅子舞体験体感プログラム」と称し、4団体の獅子舞を披露するとともに、体験会を実施する。 	221,000
山陰ビーチサッカーネットワーク	新温泉町	浜坂サンビーチ de 砂あそび体験2023	<ul style="list-style-type: none"> ・若者人口が非常に少ない但馬地域においては、若者が主体となるイベントや事業も少ない。したがって、地域を活性化し、地元にて定着する若者を増やすため、「地域住民、親子など多世代で楽しめるイベント」を主にサンビーチで以下の通り継続して提供する。 ・6～10月、土日を中心にビーチスポーツ教室、ビーチ清掃活動の実施 ・8/26,27に約800人参加の「ビーチサッカーFESTA2023」を開催 ・その他ビーチサッカー審判講習会、交流会等を実施 	198,000
一般社団法人江原河畔劇場	豊岡市	たじま児童劇団新規公演	<ul style="list-style-type: none"> ・当法人は豊岡市教育委員会や芸術文化観光専門職大学等と連携し、小学校や高校の演劇教育の推進に寄与し、より演劇に関心を持った児童・生徒の受け皿として2021年に「たじま児童劇団」を立ち上げた。 ・21、22年と平田オリザが書き下ろした「十二少年・少女漂流記」を制作、上演してきたが、コロナ禍の影響も収まりつつあることから新規公演（「転校生」）を実施する。 ・10/1～1/31、江原河畔劇場にて20名の出演による平田オリザ作・演出、プロの俳優やスタッフ指導の本格的な演劇を創作し上演。 	198,000

小計 2,280,000

子どもの健全育成

団体名	団体所在地	事業の名称	事業内容	補助予定額
キャリアコネク	豊岡市	「〇〇の達人たちと遊ぼう！」	<ul style="list-style-type: none"> ・「少子高齢化」や「地元を離れた高校生の約3割しか但馬に戻らない」などの課題に対し、Uターンを増やしたり、シビックプライドを育むための事業を実施する。 ・8月下旬に小学生を対象に、但馬文教府ないし豊岡コミュニティセンターにおいて、約30組の地域における様々な専門家、職人、特技を持つ人、高校の部活などが集合し、体験や教室を一気に提供。 ・子供たちが視野や考えを広げられるのみならず、集まる大人たちも繋がるきっかけや今後の地域づくりの連係にもなる事業とする。 	300,000
おむすびの会	豊岡市	みんなでごはん	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代が気軽に集まれる場所や多世代交流の場の選択肢が少なく、感染症の流行により、それがより加速したように感じる今、地域全体で子育てができる環境を整え、人の結びつきを強固にした。 ・そのため、豊岡市に住む子育て世代を中心に、食や対話、学びを通じたつながりの場をつくることにより、但馬の豊かな自然を活用・循環させ、多様な世代がともに育ち、寄り添い合うことのできる社会を目指す。 ・コープデイズ豊岡などで地元の野菜を使用し、昼食を作ってみんなで食べたり、晩ご飯のおかずを作ってシェアする催し(6人程度参加×24回)、奈佐森林公園などでデイキャンプ(30人程度参加×2回)を実施する。 	41,000
ブンダバー	新温泉町	サイエンスキャンプ	<ul style="list-style-type: none"> ・但馬地域には豊かな自然があり多様な生物がいるが、都会のように科学教室などは少なく、科学教育に触れる機会は学校がほとんどである。そのため「外で遊ぶより室内でゲームをする」と自然との距離が遠くなっている人が多いという課題があることから科学の楽しさを伝える。 ・「自然を大切に」という「願い」を持つ子どもは多いが「実行力」を伴った形にしていくため科学的な課題解決方法を学んでもらう。 ・7/22～7/23に浜坂海岸レクリエーションセンター松の湯や諸寄海岸、松林キャンプ場にて、児童と但馬の自然の不思議を解き明かす実験や観察を詰め込んだ1泊2日のサイエンスキャンプを実施する。 	101,000

日高スポーツ協会	豊岡市	スポーツ指導者講習会	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少により当協会の加盟団体、人数ともに減少する中、中学校部活動の地域移行について、指導者協力ができるようにする準備も必要となっている。 よって、地域スポーツ指導者の養成、市民のスポーツ機会の提供・充実、指導者・競技者の技術向上、当協会の体制強化を目的に講習会等を開催する。 11/23に日高文化体育館において、約200人を集め、指導方法等についての講習会を開催、その他企画会議等で部活動の地域移行について協力できる体制づくりを模索する。 	133,000
野村区	朝来市	心諒尼を学ぶふるさと交流事業	<ul style="list-style-type: none"> 野村区には水月院という庵寺があるが尼が亡くなり、二つの小学校間で受け継がれてきた孝行物語を伝承できる人が不在となっている。そのため、持続可能な交流や伝承を続けるべく、交流会やパンフレット作成を行うことで、野村区のみならず朝来市内児童のふるさと愛の醸成を推進する。 物語に詳しい人々への聞き取りを行いパンフレットを作成。8/14に野村公民館にて心諒尼物語の講演会・交流会を実施する。 	188,000

小計 763,000

団体活性化

団体名	団体所在地	事業の名称	事業内容	補助予定額
BBAの会	養父市	子育てママの支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 子育てで苦勞を語り合える場所がなく、悩みをかかえる人、子育てに必死で健康管理がおろそかになる母親が多い中、産後の母のストレス発散、健康増進を目的とした事業を実施する。 6～2月にかけて、YBファブリカール室、八鹿温泉プールなどにおいて、子供もお父さんもお母さんも楽しめるイベントの開催(例:ダンス、ボクササイズ、水泳等、10～20名参加×約30回)。 	86,000
椿色区	養父市	～納涼～ 魚つり・魚つかみ大会	<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化が進み、自然豊かな環境があるにもかかわらず外での遊びが少ない椿色地区において、豊かな自然に触れ、河川の育て方を考えるきっかけや、屋外で遊ぶ楽しさの体験、ふるさとの良さを知ってもらふ事業を実施する。 8/14に椿色地区公民館広場において、「椿色の環境を見直そう学習会」や「ヤマメ釣りとかみ取り」を開催する。 	78,000
一般社団法人ハチ北高原自然協会	香美町	ハチ北高原ひまわり祭り	<ul style="list-style-type: none"> 地域の高齢化に伴い、休耕田が増え、その一部を活用したひまわり栽培を実施してきたが、その担い手も高齢化し、縮小しつつある。また、以前は行われていた村人と子供たちとの交流の場もほとんどなくなっている。 そのような中、ひまわり栽培を通じて子供たちに作物を育てる楽しさを体験してもらい、農業に興味を持つ一因や村人との交流の場とする。 6/6から打ち合わせを重ね、休耕田の草刈り、ひまわりの栽培など、8/6のひまわり祭り(200人参加予定の出店や演奏会なども含んだ交流の場)に向けて準備を進める。10月にはひまわりを刈り取り、来年用に種を取り乾燥させ、11月に事業を終える予定。 	181,000
養父市国際交流協会	養父市	養父市国際交流協会30周年記念事業	<ul style="list-style-type: none"> 養父市内に100人以上の外国出身者が暮らしているが、外国人問題について市民の関心が低く、当協会の認知度も低いことから、設立30周年を市民に周知し、外国文化の一端を紹介する好機とする。 11月頃に養父市ビバホールにて協会30周年事業として外国出身者による音楽イベントおよび、演奏者故国の民族衣装や関連写真の展示を行う。 音楽の力で多数の国の若者が集い、歌あり踊りありの楽しいイベントとなるよう計画し、コロナ禍で沈滞した空気を活性化させる催しとする。 	87,000

小計 432,000

その他

団体名	団体所在地	事業の名称	事業内容	補助予定額
セッション実行委員会	朝来市	キャンプイベント・マルシェ『session』	<ul style="list-style-type: none"> 多自然地域を有する地方において、一次産業に従事する人の数は減少の一途である。その要因の一つとして、商品の持つ良さを知ってもらふ機会が著しく少ないことが考えられる。 そこで地元農林業の振興を目的に、キャンプイベント「マルシェ」による、食と農と音楽の催しを開催する。 10/20～22、但馬地域のキャンプ場ないしイベント施設にて100名程度参加見込 	198,000

小計 198,000

※各種事情により、事業中止や開催時期等が変更になる場合があります。

【補助団体】 31団体 5,500,000